

社会福祉法人青い鳥の概要と 横須賀市療育相談センターの運営

社会福祉法人青い鳥



本日のご説明

- 1 社会福祉法人青い鳥について
 - (1) あゆみ
 - (2) 特色
- 2 横須賀市療育相談センターについて
 - (1) 概要
 - (2) 開所からこれまで
 - (3) 今後の取組



1-(1) 青い鳥のあゆみ(親の願いから)

障害児(サリドマイド等)の親の団体からの寄付金を
基本財産に

昭和41年9月

神奈川県児童医療福祉財団を設立

※青い鳥と合併し、平成24年に(社福) 青い鳥と名称変更

障害児の早期発見、早期療育、社会啓発事業を開始

1-(1) あゆみ(先進的な取組)

- ・ 児童福祉法上、認められていない就学前障害児のための無認可通所施設を開所

昭和42年6月

青い鳥愛児園開所

- ・ 全国初の障害児の療育相談機関を開設

昭和43年6月

小児療育相談センター開所



1-(1) あゆみ(法整備と事業拡大)

- ・ 昭和60年 横浜市南部地域療育センター運営受託
- ・ 平成 8年 横浜市中心部地域療育センター運営受託
- ・ 平成15年 横浜市東部地域療育センター運営受託
- ・ **平成20年 横須賀市療育相談センター運営受託**
- ・ 平成22年 川崎西部地域療育センター開設



1-(1) あゆみ(法人の施設・事業活動)

子育て支援事業

- 子育て支援拠点・センター・つどいの広場(県内11市町、23か所)
- ファミリー・サポート・センター(県内8市町、9か所)

調査研究・出版広報事業

- 出版(療育技法マニュアル等)

横浜市清水ヶ丘
地域ケアプラザ

横浜市港南区
生活支援センター

川崎市
発達相談支援センター

川崎市発達障害
地域活動支援センター

小児療育相談センター 診療相談事業

- 児童精神科・神経小児科診療
- 福祉相談
- 療育相談
- 心理相談

眼科診療事業

社会福祉法人

青い鳥

横浜東部
就労支援センター

川崎南部
就労援助センター

視聴覚検診事業

- 視聴覚検診(3・4歳児)
県内各地での早期発見・
早期治療(県内24市町)

横浜市東部
地域療育センター

横浜中部
地域療育センター

横浜南部
地域療育センター

川崎西部地域
療育センター

横須賀市
療育相談センター

1-(2) 法人の特色(先進性)

- ・ 法人の理念

道なきところに道を



- ・ 法人のビジョン

- ・ 障害児・者が地域で育ち、地域で暮らすことを支援
- ・ 障害児・者のライフステージに沿った伴走性
- ・ 質の高い専門的なサービスを提供できる人材の育成
- ・ 医療と福祉が一体となった卓越した経営

※ 28年3月正式決定

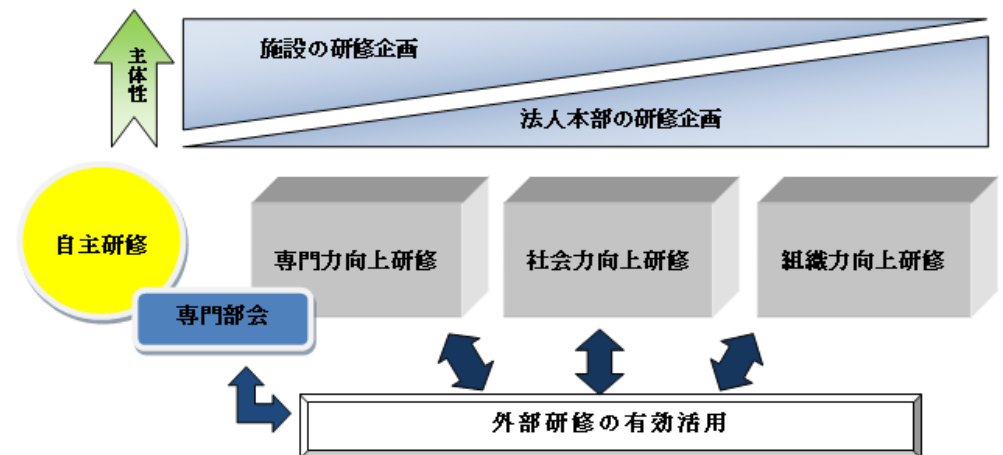
1-(2) 法人の特色(人材育成)

人材育成の体系化

- ①組織力向上研修…組織的アプローチによる課題解決・新規事業の開拓、事業運営の育成
- ②社会力向上研修…業務に関連する社会の動向・地域社会に関する情報・業務の周辺領域研修
- ③専門力向上研修…質の高い療育・相談・支援を提供できる個々の力を育成

専門部会

- ・療育センター専門職で構成
- ・療育技術に関する情報交換、研修による技術向上を図る



2-(1) 横須賀市療育相談センターの概要

1. 所在地 横須賀市小川町16番地
2. 開設日 平成20年4月
3. 施設
 - ・ 診療所(小児神経科・小児精神科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、小児歯科(摂食外来))
 - ・ 福祉型児童発達支援センター(定員50人)
 - ・ 医療型児童発達支援センター(定員40人)
 - ・ 障害児相談支援事業所
 - ・ 特定相談支援事業所
4. 対象 横須賀市在住の児童(18歳未満)
5. 所長 廣瀬 宏之(小児精神・神経科医)

2-(1) 横須賀市療育相談センターの概要

基本理念

1. 子どもによりそい、心あたたまる療育を提供します
(人間性)
2. 時代に先んじた、専門性の高い療育を提供します
(専門性)
3. 横須賀に根ざし、地域とともにある療育を提供します
(地域性)

2-(1) 横須賀市療育相談センターの概要

1. 診療所

外来診療、評価、訓練、指導、検査等

2. 通園課

児童発達支援センターの運営



3. 地域生活支援課

相談、巡回訪問、各種教室の運営、関係機関との連携、サービス利用計画作成及びモニタリング等

4. 管理課

指定管理委託料の執行、各利用料の収受、管理全般

2-(1) 横須賀市療育相談センターの概要

利用の流れ

・ 電話受付＝支援のスタート

・ SWによるインテーク面接

・ 発達・心理検査/フィードバック(心理士による)

・ 医師の診察/他職種による評価

・ 評価会議(全職種の参加)

・ 医師による療育プログラムの提案

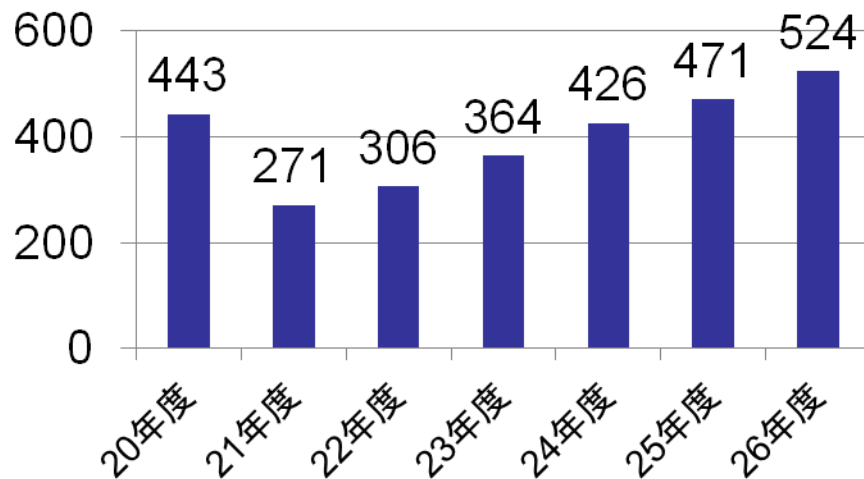
・ 療育スタート



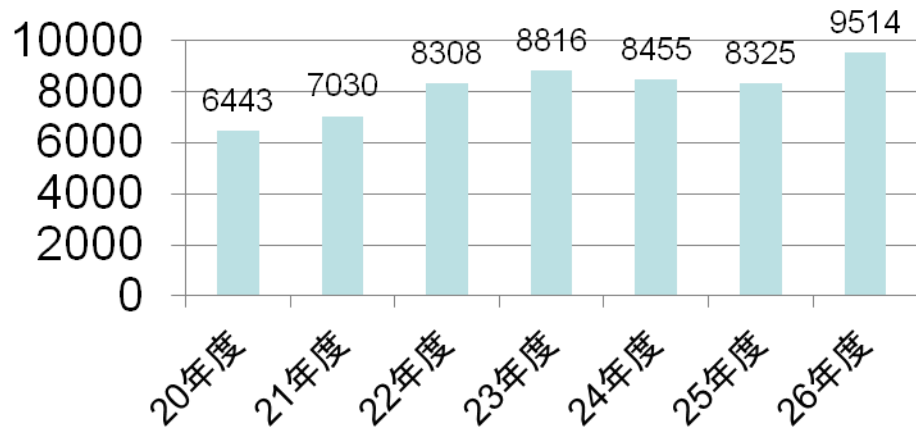
告知

2-(2) 開所からこれまで

1. 初診数



2. 通園利用延べ人数



2-(2) 開所からこれまで

療育で大切にしてきたこと

1、アセスメントする（みたてる）

- 子どもの状態像をアセスメントする
- ケースのニーズをアセスメントする

2、直接支援

- ケース・ワーク
- カウンセリング
- 専門スタッフ（心理、PT・OT・ST、保育士）による療育

3、間接支援／後方支援

- 他機関との連携・巡回相談・地域支援・地域連携

2-(2) 開所からこれまで

・ 第三者評価の受審 (27年2月)

(1) 評価方法

- ・ 自己評価、調査員による評価、利用者家族や関係機関へのアンケートをもとに評価機関が評価

(2) 評価結果

- ・ 専門性の高い支援を実施
- ・ 早期療育が家族の安心感につながっている
- ・ センターの総合的な満足度…89.1%(利用者平均)

(3) 改善すべき事項

- ・ 業務マニュアル等の整備や経費節減等

2-(3) 今後の取組み

3年単位で中期事業計画を立案し、それに沿いながら、より充実した支援やサービスの拡充を目指します。

1. 職員体制

- ・ 新規医師の雇用等、利用者の増加に対応
- ・ 適切な時機にセンターを利用できるような工夫

2. サービス拡充

- ・ 第三者評価の受審をはじめ、各種アンケートを実施。また日々利用者と接する中でニーズを拾い、それをサービス内容に反映
- ・ 業務マニュアル整備によるサービスの平準化、向上

2-(3) 今後の取組み

3. 地域連携

- ・ 幼稚園、保育園、学校、関係機関等と連携を深化させ、切れ目のない支援を
- ・ 連絡会を開催する等、新たな関係を構築

4. 地域貢献

- ・ 講演会等、発達障害への啓発活動
- ・ 実習生やボランティア等の積極的受け入れ

5. 経費節減

- ・ 無駄のない、環境に負荷の少ない効率的な施設運営
- ・ 横須賀市税を大切に使うという意識

まとめ

青い鳥には障害福祉のトップランナーとして、道なきところに道を拓いてきた先進性、また約50年にわたる障害福祉分野における実績があります。その間に培われた専門的技術を横須賀市の皆様に役立てたいと考えます。

法人合併により強固な組織となり、永続的に諸事業を運営できるようになりました。今後も横須賀市民をはじめ、周辺地域の皆様に信頼される組織でありたいと思います。

横須賀市療育相談センターは、お子さんやその家族によりそい、高度な専門性を生かしつつ、人間のぬくもりを感じられる、横須賀市の地域とともにある施設でありたいと願います。

